

会議録

会議名	第3回 猪名川町特別職報酬等審議会
日時	平成24年1月31日(火) 午後4時から午後5時
場所	町役場2階 第1会議室
出席者	委員：園田会長、枝松会長職務代理、安井委員、 坂井委員、家門委員、井上委員、鍋谷委員 事務局：紺家部長、山田課長、小山主幹、湯之上主事
議事内容	<p>●開会</p> <p>●審議</p> <p>【委員】お忙しいところ、お集まりいただきありがとうございます。この会議も予定では本日が最後となっていますので、答申案の検討に入りたいと思います。難しい問題もありますが、よろしくお願いします。</p> <p>【資料確認】</p> <p>【委員】具体的な審議に入りたいと思うが、事務局に答申案を読み上げてもらって、適宜区切りながら、質問などあればそこで審議する形で進めたい。</p> <p>【事務局】答申案読み上げ。</p> <p>【委員】「答申主文」となっているが、主文だけでいいのではないか。</p> <p>【事務局】主文に変更する。</p> <p>【委員】「震災の影響も重なって」とあるが、震災は景気に影響があるのか。</p> <p>【事務局】一般的にはある。</p> <p>【委員】原発の事は入れなくてもよいか。</p> <p>【委員】震災で含まれているので良いのでは。</p> <p>【委員】「新名神高速道路の開通に向けた企業誘致など」とあるが、取り組んでいくことでよいか。</p> <p>【事務局】そのような姿勢、視点は大事であると考えている。</p> <p>【委員】みな期待するところであると思うし、実現するとういなど思う。</p>

【委員】「3万人に見合う定数は16人が妥当であるとの結論に至り」とあるが、定数について今後議論が出るようなことが仮にあると考えれば、ここで「結論」と表現してよいか。

【委員】「経緯がある」となっているので、このままでも良いと思うが。

【委員】16人に決定したのはいつごろか、かなり前なら入れなくてもいいのではないか。

【委員】前々回の選挙から16人となっている。

【委員】過去にこのような結論に至ったという表現にしてはどうか。「過去」や「当時」などを追記して。

【委員】「過去の経緯がある」としてはどうか。

【事務局】「定数が段階的に削減された過去の経緯がある」に変更する。

【委員】削減したために「議員一人あたりの負担が増加したため」となっているが、議員の活動が「負担」との表現でいいか。

【委員】「活動範囲」となるかもしれないが、地域にまんべんなく議員がいるかというところではないので、活動範囲は適さないのではないか。そうすると、簡単な表現は「負担」かと思う。

【委員】「報酬を据え置くことが適当である」としているが、結果的に年収ベースで引き下げることとなるため、表現を改める必要があるのではないか。

【委員】「報酬を据え置く」との表現を「月額報酬を据え置く」とすることでよいのではないか。

【事務局】「月額報酬を据え置く」に変更する。

【委員】その他、微調整や簡単な文言修正などあれば、会長に一任いただくことでよいか。

【委員】これで答申としてよいか。

【委員了承により審議終了】

● その他

答申日程について

2月2日11:00から

● 閉会

